

岩西っ子だより

2019年4月11日号
東大阪市立岩田西小学校
校長 志水 昌子
072-963-8001

東大阪市「小中一貫教育」スタート

平成31年度からすべての中学校区で「小中一貫教育」がスタートしました。小学校から中学校へ進学する際に子どもたちが感じる様々な不安を和らげ、スムーズな移行を図るため、また、幼稚園教育、小学校教育と中学校教育の連携をさらに深め、幼小中11年間を見通した教育カリキュラムが始まりました。玉川中学校区では、「中学校登校」など小中をつなげる新しい取り組みが既に始まっています。

今年度は、岩田西小学校と玉川小学校の6年生が玉川中学校に20回（各校10回ずつ）登校する予定です。内容は、中学校の教員によるオリエンテーリング（学校紹介）や道德の授業、クラブ、テスト、中学校担当の英語や理科等、小学校担任の授業を組み合わせる中学校の様子を体験して学校移行期の不安を解消します。

市よりカラー刷りのしおりを3月に配付されました。小中一貫教育で、小学校児童の学校生活が大きく変わりませんが、今年度からは、「総合的な学習の時間」の名称が「未来市民教育」と変更されます。そのうち、15時間を小中一貫の教科「夢トライ科」（玉中校区の名称は「夢キラリ科」）として東大阪市独自のテキストを使用して、小学3年生から中学3年生までの7年間をつなげ、一冊のテキストで学習します。

ステージAは、3、4年生

ステージBは、5、6年生・中学1年生

ステージCは、中学2、3年生で学習します。

（小学1、2年生は、このテキストを意識して学習します。）

今年度(2019年度)の教育課程(授業)について

2020年度の「学習指導要領改訂」全面実施に向けて、昨年度から移行措置が取られました。

*平成30年4月～・3、4年生は「総合的な学習の時間等」を使って「英語活動」を年間で15時間実施しました。

・5、6年生も、英語の時間が15時間プラスされ、今までの35時間と合わせて年間50時間の「英語学習」を行いました。

増えた15時間分は、3、4年と同じく「総合的な学習の時間等」を使いました。

*2020年度(2020年4月～)からは、

・3、4年生は、現在の時間割に、週1時間の「英語活動」が追加されます。

・5、6年生は、毎週2時間の「英語学習」になります。

つまり3年生以上は、1時間分(1時間は45分授業)授業が増えることになります。

そこで、本校では、増えた1時間分の授業をどのように時間割に位置付けるのか、29年度から検討を重ねてきた結果、8時30分より授業を開始して、8時45分までの15分間を3日間(火・水・金)で、国語科を行い、**モジュール授業(15分×3日間)で45分**とします。

来年度からではなく、今年度から、前倒して実施することになりました。

保護者の皆様におかれましては、何卒ご理解いただき、ご協力を宜しくお願いいたします。